



笑顔で大人の仲間入り

第57回田野畑村成人式（8月15日）。
はたちの船の船上で笑顔を見せる新成人
（関連記事は2ページ）

- 主な内容
- 第57回田野畑村成人式 2ページ
 - グランドデザイン構想検討委員会が始動 6ページ
 - 復旧・復興事業の状況 8ページ
 - 埼玉県深谷市・田野畑村小学生交流事業 10ページ



中学時代にお世話になった恩師などと記念撮影に臨む



観光船上から古里を見つめ思い出話に花を咲かせる新成人



二十歳の誓いを述べる小野諒太さん



中学時代の懐かしい映像に笑顔を見せる

古里への思い胸に 踏み出す大人への一步

Coming of Age Ceremony

「式典後は、中学校卒業時に制作されたスライドが流され、中学時代の懐かしい映像に、会場は笑顔に包まれました。その後、新成人は島ノ越漁港へ移動し、はたちの船（北山崎断崖クルーズ観光船）に乗船。東日本大震災からの復興が進む沿岸部や海から見る田野畑村の景色を見つめ、古里への思いを新たにしていました。」

「と二十歳の誓いを述べました。」

式典後は、中学校卒業時に制作されたスライドが流され、中学時代の懐かしい映像に、会場は笑顔に包まれました。その後、新成人は島ノ越漁港へ移動し、はたちの船（北山崎断崖クルーズ観光船）に乗船。東日本大震災からの復興が進む沿岸部や海から見る田野畑村の景色を見つめ、古里への思いを新たにしていました。

午前9時30分から行われた式には、新成人44人（男性25人、女性19人）のうち37人が出席。受け付けを済ませた新成人たちは、久しぶりに会う友人たちと、思い出話や近況報告で盛り上がっていました。

式で、石原弘村長は「新成人の皆さんには、さまざまな経験をさせて、いずれは田野畑で地域を創る一人になってほしい。そのために大いなる旅と学習をしてほしい」と式辞。中学校時代の恩師、遠藤暢睦さん（現・奥州市立前沢中学校副校長）が「皆さんを育て、成長させてくれた大切な古里、田野畑村に感謝の気持ちを持ち続けながら、村を見守り支えていってください」とエールを送りました。

新成人を代表して小野諒太さん（菅窪（大学生・東京都在住））が「今、自分に課せられていることに真摯に取り組み、私たちを育ててくれた岩手県、そして田野畑村に恩返しをしていけるように日々精進していきます。」とエールを送りました。

新成人 二十歳の誓い

新成人の皆さんに、抱負や将来の夢など
二十歳の誓いを書いてもらいました(敬称略)



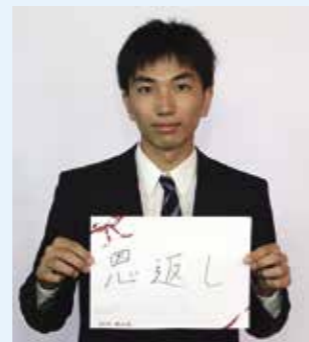
鈴木 七星=島越=



下坂 瑞南=羅賀=



佐藤 優月=羅賀=



佐藤 祐哉=田野畑=



大木 岳斗=和野=



千葉 朝日=切牛=



武田 響平=北山=



田河原 和=島越=



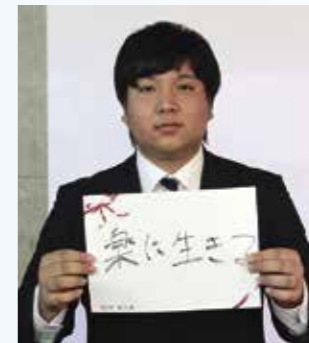
鈴木 正宗=島越=



小野 悠花=浜岩泉=



小澤 義見=羅賀=



奥地 唯斗=和野=



大澤 和輝=羅賀=



中村 莉子=羅賀=



中村 誠勝=和野=



中村 海奈=羅賀=



長久保 航輔=羅賀=



工藤 真聖=菅窪=



工藤 心=島越=



工藤 咲菜=田野畑=



小野 諒太=菅窪=



藤原 樹=北山=



平坂 奏詠=北山=



浜田 尚樹=和野=



畠山 歩佳=甲地=



齋藤 壽=田野畑=



鍛形 祥太=田野畑=



熊谷 大和=浜岩泉=



工藤 真愛=島越=



和山 大聖=真木沢=



和山 沙永=真木沢=



三浦 基誠=島越=



本波 早耶香=島越=



佐藤 欣紀=机=



佐々木 唯=切牛=



佐々木 菜=切牛=



齋藤 力=島越=

復旧・復興事業の状況

東日本大震災からの復旧・復興工事が進む、羅賀地区と島越地区の8月現在の工事の進捗状況をお知らせします。

◆問い合わせ先：建設第一・二課（☎34-2113）

島越地区では、平成28年5月に
定置網休憩施設、平成30年3月に
は、作業保管施設の水産関連施設
が完成しました。

現在は、魚市場脇の人工地盤か
ら、集落へ接続する避難道や漁港
から高台への避難道の整備を行っ
ています。島越地区の道路や造成
工事は、平成31年度内の完成を予
定しています。

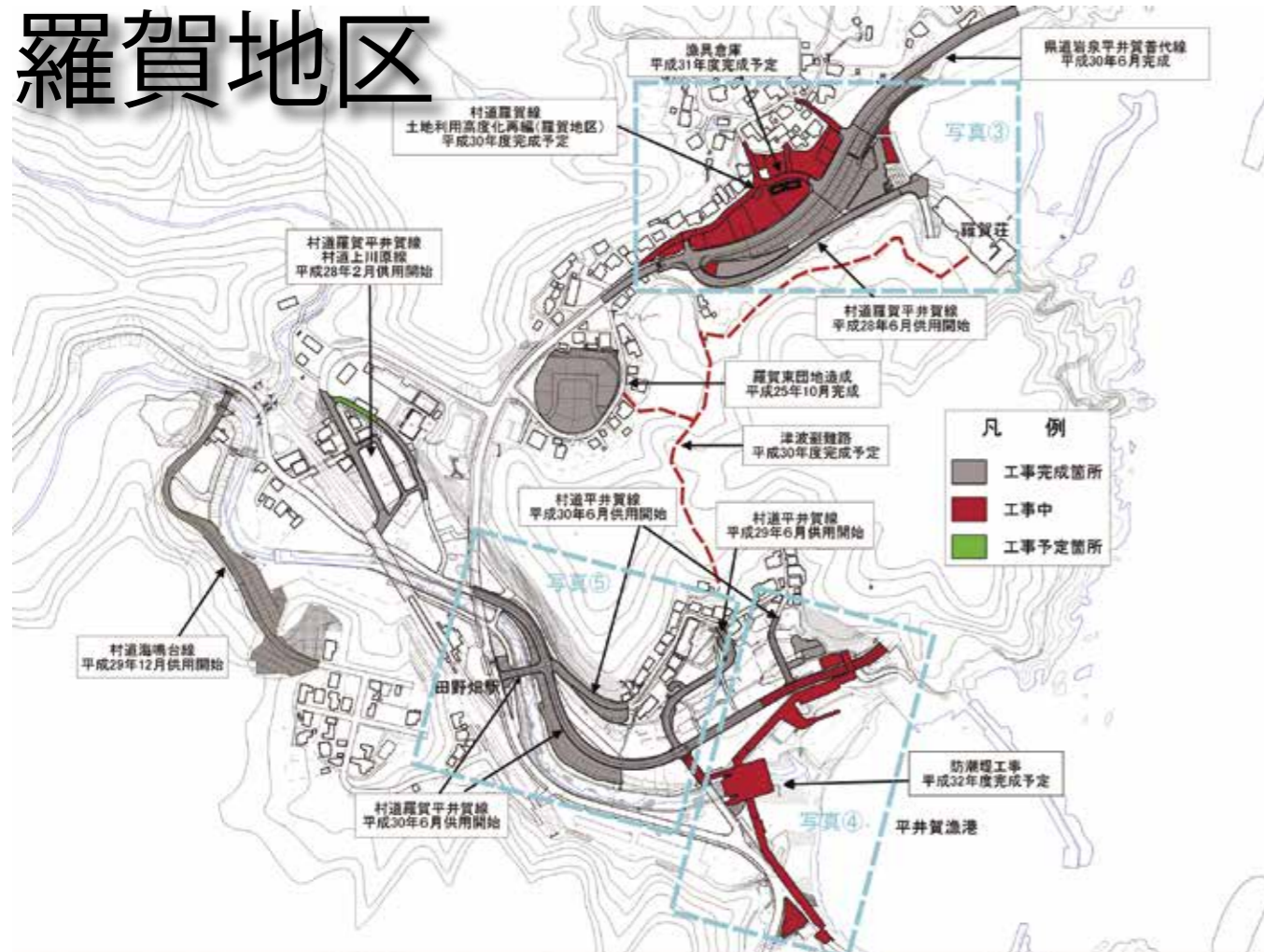


高台から県道に抜ける避難路整備（写真①）



魚市場や漁港から高台への避難路整備（写真②）

羅賀地区



県道に隣接する水産関連用地の造成工事が進む（写真③）

羅賀地区では、平成25年10月に
移転団地の羅賀東団地の造成が完
了。平成29年12月には、災害時の
孤立解消道路としての活用が期待
される、村道と海鳴台団地を結ぶ
村道海鳴台線が完成しました。

平成30年6月には、県道岩泉平
井賀普代線の道路工事が完了し、
現在、漁具倉庫や漁船置き場など
に利用する水産関連施設用地の整
備を行っています。

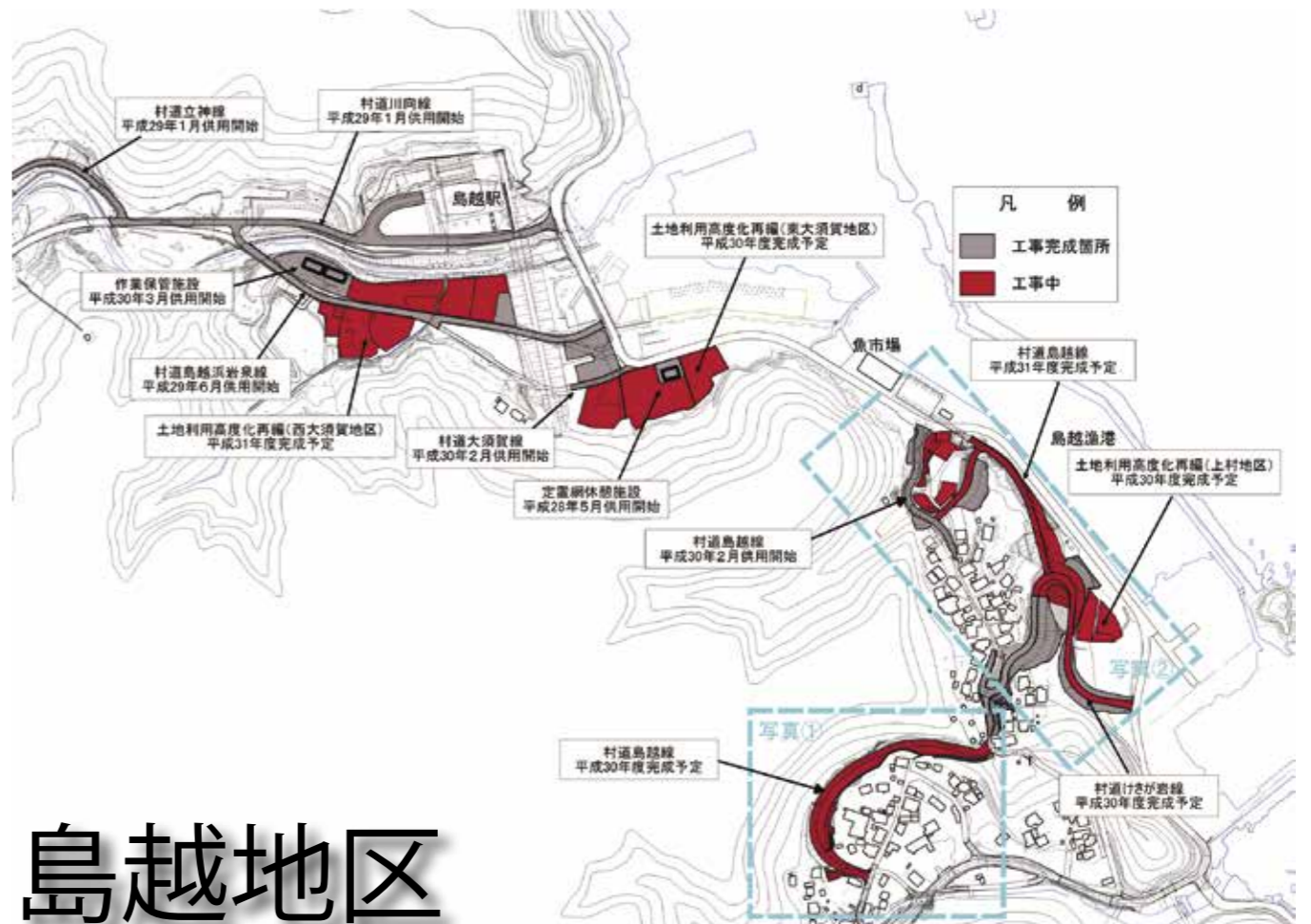
今後は、集落道の整備やホテル
羅賀荘と羅賀東団地、平井賀漁港
を結ぶ津波徒歩避難路の整備を進
めていきます。また、平井賀防潮
堤工事は、平成32年度の完成を予
定しています。



平井賀漁港周辺では集落内の道路工事が完了（写真⑤）



32年度内の完成を目指し工事が進む、平井賀防潮堤工事（写真④）



島越地区

悩んでいそうな人に声を掛け、話しを聞いてください

- ・ 理解してくれる人がいると思えると、気持ちが楽になります
- ・ 日頃から、地域や家族との交流を深めましょう
- ・ 頑張っている自分をほめてください (自分にご褒美を...)
- ・ ストレスの解消方法を身に付けてみましょう
- ・ 思っている事を誰かに話してみてください
- ・ 疲れたり、気分が落ち込んでいる時は、十分な休養や睡眠を取りましょう
- ・ 趣味や友人などとのコミュニケーションで気分転換を図りましょう

自分や周りの人のこころの健康に関心を持ちましょう

- ・ 否定したり、責めたりせず、うなづき、ねぎらいながら、理解しようという気持ちで聞いてください
- ・ 気分転換 (外出など) に、誘ってみてください
- ・ 心配な人がいたら、専門の相談先につないでください

9月は「こころの健康を考える月間」です。毎日を元気で、楽しく過ごすために、家族や友人など、周りの人と支えあい、こころの健康に努めましょう!

こころの健康を考えましょう



◆相談窓口：保健福祉課 (☎ 33-3102)、宮古保健所 (☎ 0193-64-2218)

◆相談時間：午前8時30分～午後5時※(月)～(金)

◆その他：相談無料。秘密厳守

こころと体を緩める健康体操

- ① 両肩を上げ、10秒間そのまま
- ② 10秒たったら力を抜いて肩を下ろします



こころと体を緩めましょう

人は不安や緊張、日々の疲れから気持ちだけではなく筋肉も緊張します。筋肉を緩めることで体内の調節機能(自律神経系、内分泌系、免疫系)が活発に働くようになり、体全体に健康な変化をもたらします。また、緊張感が和らぎ、疲れが軽くなり、すっきりとした気持ちになります。



こころと体の健康を学ぶ「りらくすカフェ」

食改さんの減塩レシピ

Low-salt recipes

●材料 (2人分)

ナス	小2本
ピーマン	1個
揚げ油	適量
だし汁	½カップ
砂糖	小さじ1
みりん	小さじ1
濃口しょうゆ	大さじ½
おろししょうが	少量

●作り方

- ① ナスとピーマンを乱切りし、180℃の油で素揚げする
- ② 鍋にだし汁を煮立て、砂糖、みりん、濃口しょうゆで調味する
- ③ ナスとピーマンを器に盛り②をかけ、最後におろししょうがを添える



ナスとピーマンの揚げ出し風

※エネルギー85kcal、塩分0.7g (1人分)

食生活改善推進員から一言…油のコクやしょうがの風味で少ない塩分でもおいしく食べられる一品。ナスの皮に含まれるナスニンは動脈硬化や高血圧を予防する効果があるので、皮ごと食べるのがオススメです



民俗資料館では村の歴史を学ぶ



大きな津波石から自然の脅威を学ぶ



来年は深谷市でまた会おう



笑顔で塩づくり体験



世界に一つだけの貝殻アート

埼玉県深谷市×田野畑村

忘れられない夏の思い出 小学生交流事業



今年で21回目を迎えた、友好都市の埼玉県深谷市と本村の小学生交流事業が8月7日から10日まで3泊4日の日程で行われました。この交流は平成10年から隔年でそれぞれが互いの市村を訪れて交流していて、今年も本村に深谷市の5、6年生30人が訪れました。本村からは4、5年生24人が参加。ジオパークの学習や津波学習などを通して交流しました。畠山神社では、深谷市と田野畑村の交流のきっかけとなった「畠山重忠」について理解を深め、民俗資料館では「三閉伊一揆」などの村の歴史を学びました。

佐藤優翔君(田野畑小5年)は「菅窪鹿踊が迫力があって感動しました。深谷のみんなは優しくとても思いやりがあると感じました。来年深谷市で再会したいです」と瞳を輝かせていました。

風野晃大君(深谷西小6年)は「みんなと一緒に作った塩づくり体験がとても楽しかったです。田野畑の子はいつも笑顔で一緒にいてとても楽しかったです」と笑顔を見せました。

最初は緊張気味だった児童たちも、短い時間の中で、さまざまな体験を通して友好を深め、忘れられない夏の思い出を作りました。

盆踊りの太鼓を小学生へ伝承



真剣な表情で太鼓の打ち方を教わる小学生

田野畑自治会（佐藤正明会長）では、7月と8月に4日間、田野畑地区公民館で小学生へ太鼓の伝承活動を行いました。同自治会では、盆踊り大会を次世代に残すため、太鼓の伝承を企画。田野畑と菅窪の両地区から講師を招き、太鼓の打ち方を教えました。講師の佐藤晴男さん（73）＝田野畑＝は「太鼓の打ち手と踊り手が減少していて、盆踊りの継続が難しくなっている。太鼓の打ち方を覚えた子どもたちが盆踊りを継続して欲しい」と話しました。

お盆恒例野球大会で世代交流

お盆恒例の議長杯争奪野球大会（村野球協会主催）は8月15日、村営野球場で開かれました。参加したのは、Tヴィレッツ、のんべらず、港友の3チーム。幅広い世代が集まり、笑顔で野球を楽しみました。親子3人で参加した甲地区出身の藤島博文さん（49）＝青森県三戸町＝は「久しぶりに参加したが、昔に比べてチームが少なく、少なさみしい。お盆にみんなで集まれる行事なのでずっと続けて欲しい」と話しました。



お盆恒例の野球大会を楽しむ皆さん



小学生は2人がかりで力士と相撲対決

力士訪問で大きな歓声上がる

久慈市で夏合宿を行う大相撲春日野部屋の力士4人が8月20日、障がい者福祉事業所「ハックの家」を訪れ、利用者の皆さんなどと交流しました。交流会では、力士が四股や股割りを披露。間近で見ると力士の迫力に参加者から大きな歓声が上がりました。この交流は、田野畑地区の早野一弘さんが元気を与えようと企画。利用者の障子上喜一さん（31）＝野田村＝は「とても迫力があつた。これからテレビを通して応援していきたい」と笑顔を見せました。

若者企画のイベント番屋Fes

村の20～30代の若者が企画から運営を行った音楽イベント番屋Fes2018（同実行委員会など主催）が8月11日、机浜で開かれ、訪れた約500人が音楽鑑賞やピラティス、ウクレレ、ドローン、シーカヤックの各体験を楽しみました。

イベントには、震災後、村を応援してくれているシンガー・ソングライターのデージー☆どぶゆきさんなど6組が出演。音楽で元気を届けました。村内からは、田野畑中の一揆太鼓とガールズバンド「くれっしゅんどっ!」、本村と普代村のメンバーで結成したバッドホットチリペッパーズが出演し会場を盛り上げました。

武田柚姫さん（田野畑中1年）は「番屋Fesに出演するためにバンドを結成し、練習してきました。緊張したけどみんなと演奏できて楽しかったです」と笑顔を見せました。



田野畑中1年の5人で結成したガールズバンド「くれっしゅんどっ!」



ゴスペルパークルのステージ



波の音を聞きながらピラティス体験



会場を盛り上げた「バッドホットチリペッパーズ」

夏休みを利用して公営塾開設

教育委員会では、7月30日～8月10日までの平日に、アズビィ楽習センターで公営塾を開催。小中学生約40人が自主学習や夏休みの課題に取り組みました。塾では住民や早稲田大学の学生がボランティア講師として、子どもたちに勉強を教えました。

似内陽さん（田野畑小4年）は「家にいるとテレビなどを見てしまい、なかなか勉強が進みません。公営塾では分からないところもすぐ聞けてとてもよかったです」と話しました。



ボランティア講師に教わりながら学習に取り組む児童

新しい英語指導講師が着任



チェン・シーハオさん



小学校での授業の様子

チェン・シーハオさん着任

8月1日、村に新しい英語指導講師チェン・シーハオさん(23)が着任しました。

シーハオさんは中国出身。進化したアメリカのアラム大で日本語を勉強し、日本文化に興味を持ち、日本で英語を教えたいと応募しました。

シーハオさんは「小学校では、イラストや写真を使ったり、中学校では、アメリカの文化の紹介など、英語に興味を持ってもらえるような、楽しい授業を考えていきたい。これから田野畑を知るために、いろいろな場所に出掛けていきたいと思うので、皆さん見掛けたら気軽に声を掛けてください」と話しました。

ベロニカ・ダウさんが退任

英語指導講師ベロニカ・ダウさんが7月31日に任期を終え退任しました。

ベロニカさんは田野畑村での2年間の生活を振り返り「初めての土地での生活に、最初はつらいことばかりでした。それでも、皆さんが優しく迎え入れてくれて、2年間とても楽しい時間を過ごすことができました。皆さんの優しさや田野畑村での思い出は一生忘れません」と話しました。



ベロニカ・ダウさん

ゆるきやらグランプリに タノくんがエントリー

ゆるきやらグランプリ2018に、村マスコットキャラクター「タノくん」がエントリーしました。



8月24日現在、466位と奮闘しています。上位入賞を目指します。皆さんの応援をお願いします。

◆その他：1日1回の投票が可能です。スマートフォンからも投票できます
◆問い合わせ先：政策推進課(☎34-2111 内線63)

インバウンド教育旅行研修会

村は、インバウンド(外国人観光客)向けの教育旅行の研修会を開催します。

◆日時：①9月18日(火) 午後1時30分～4時30分、②19日(水) 午前9時～正午
◆場所：ホテル羅賀荘
◆参加費：無料

◆対象者：民泊受け入れ家庭や民泊の受け入れに興味がある人、観光業に携わる人など

◆テーマ：「ほんもの体験と民泊の力で訪日教育旅行を受け入れよう」
◆問い合わせ先：政策推進課(☎34-2111 内線63)

たのはた村産業まつりを開催

◆日時：10月7日(日) 9時30分～午後3時
◆場所：アズビィホール周辺
◆内容：村の産業団体や友好都市などによる特産品や郷土料理などの販売。郷土芸能、園児のお遊戯、小中学生のステージなど
◆ステージ出演団体(出演順未定)：▼田野畑小スクールバン

ド▼たのはた児童館▼若桐保育園▼田野畑中一揆太鼓▼田野畑中ガールズバンド「くれっしえんどっ!」▼甲地鹿踊▼菅窪鹿踊▼大宮神楽▼よさこい桜蓮迦&三味線奏者藤原翼さんなど
◆問い合わせ先：たのはた村産業まつり実行委員会(産業振興課内 ☎34-2111 内線72)



村民文化展の出展作品を募集

◆開催日時：11月3日(土)～6日(火) 午前9時～午後6時
◆募集する作品：絵画、書道、書写、写真、工芸、被服・手芸、園芸など



昨年の出展作品

◆出展資格：村民または村出身者、村内の事業所などに勤務する人
◆出展方法：次の期日・場所に作品を届けてください
○受付期間：10月31日(水)～11月2日(金) 午前9時～午後4時
○場所：アズビィ学習センター
◆その他：一般(個人)は各部門1人5点まで。団体で出展する場合は、事前に出品数を連絡してください
◆問い合わせ先：教育委員会(☎34-2226)

西日本豪雨災害義援金の報告

7月に発生した、西日本豪雨災害の義援金を村内4カ所に設置したところ、合計で11万4193円の募金がありました。皆さまからお預かりした義援金

は、日本赤十字社を通じて被災地に届けられます。皆さまのご協力ありがとうございます。
◆問い合わせ先：生活環境課(☎34-2114 内線20)

お知らせ

知 バザーに協力をお願いします

村社会福祉協議会では、「たのはた村産業まつり」で福祉バザーを行います。家庭で不用な品物がありましたら寄付の協力をお願いします。

なお、売上金は福祉基金に積み立て、社会福祉事業に活用します。

◆受け付ける品物…新品または未使用品の食器・日用雑貨・贈答品など※大型家具、電化製品、使用した衣類、破損した物、食べ物は受け付けません

◆受付期間…9月14日(金)まで

◆受け付け方法…平日の午前8時30分～午後5時15分の間に、直接持ち込んでください。

なお、引き取りを希望する場合は、問い合わせてください

◆問い合わせ先…村社会福祉協議会 (☎ 33-3025)

知 国民年金後納制度のお知らせ

後納制度は、過去5年以内に国民年金保険料の未納期間がある人が、保険料を納付することで、将来の年金額を増やすことができるものです。

また、年金を受給できなかった人は、後納制度を利用することで、年金を受けられる場合があります。

この制度を利用できる期限は9月28日までです。申し込み方法など詳しくは問い合わせください

◆問い合わせ先…宮古年金事務所(☎0193-62-1963)、ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-003-004)

知 耐震診断の費用を助成

耐震基準が新しくなった昭和56年以前に建てられた住宅は、耐震性能が低い可能性があります。村では、耐震診断と耐震改修の費用の一部を助成しています。

◆対象…昭和56年5月31日以前に着工された戸建ての木造住宅

◆耐震診断…1棟当たりの診断費3万8500円のうち2万7760円を助成

◆耐震改修…1棟当たりの対象経費の1/2以内を助成。ただし、最大で61万7千円

◆申し込み・問い合わせ先…建設第二課(☎34-2113 内線400)

知 9月9日は救急の日です

いざという時、目の前で倒れた大切な家族や友人、同僚に、あなたは何をしておあげられますか？ そばに居合わせた人が、すぐに応急手当をすることが最も大切です。

田野畑分署では救急講習の申込みを随時受け付けています。この機会に自治会や職場などの皆さんで受講してみませんか。

◆申し込み・問い合わせ先…消防田野畑分署(☎34-2100)

知 無料法律相談のお知らせ

◆開催日…9月6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木)

◆時間…午前10時～午後3時

◆場所…宮古市役所本庁舎1階

◆問い合わせ先…宮古市市民相談室(☎0193-62-2111)

知 認知症の知識を楽しく学ぶ

認知症カフェは、認知症の正しい知識を学んだり、お茶を飲みながら楽しく過ごせる場所です。

◆開催日・場所

①9月21日(金)・羅賀地区コミュニティセンター

②9月28日(金)・グループホームつくえ

◆時間…午後1時30分～3時

◆対象…認知症に関心がある人

◆内容…認知症に関するミニ講話など

◆参加費…100円

◆その他…認知症や介護の相談に専門員が応じます

◆問い合わせ先…村地域包括支援センター(☎32-3013)

知 総合事務組合で職員を募集

岩手県市町村総合事務組合では、職員採用試験(大学卒)を実施します。申し込み方法など詳しくは、ホームページを確認するか、問い合わせください。

◆採用予定数…1人

◆資格…①平成2年4月2日～平成9年4月1日に生まれた人②平成9年4月2日以降に生まれた人で、大学卒または平成31年3月までに卒業見込みの人

◆職務内容…地方公務員としての一般的な行政事務

◆採用日…平成31年4月1日

◆申込受付期間…9月18日(火)～10月29日(月)

◆一次試験日…11月18日(日)

◆問い合わせ先…岩手県市町村総合事務組合(☎019-622-6242)

広報たのはたに、村内企業の求人情報や地域行事の開催情報などを掲載しませんか。詳しくは担当課に問い合わせてください。

◆問い合わせ先…政策推進課(34-2111 内線65)

知 子どものための養育費相談会

◆日時…9月8日(土)

午前10時～午後4時

◆場所…岩手県司法書士会館

◆相談方法…面接または電話

◆相談電話…☎0120-567-301、☎0120-823-815

◆相談料…無料

◆相談例…▶養育費が支払われない▶養育費の取り決め方がわからない▶書類の書き方がわからない—など

◆問い合わせ先…岩手県司法書士会(☎019-621-7072)

知 入学時や在学中の費用を支援

国の教育ローンは、高校・大学などへの入学や在学中に必要な費用を融資する公的な制度です。

◆融資限度額…学生・生徒1人につき350万円

◆利率…年1.76%※5月10日現在

◆返済期間…15年以内

◆問い合わせ先…日本政策金融公庫「国の教育ローン」コールセンター(☎0570-008656)

知 精神保健相談窓口を設置

ストレスやひきこもり、うつ状態、不眠や不安が続く、物忘れなどの悩みに専門の医師が応じます。

◆日時…9月13日(木) 午後1時30分～

◆場所…宮古保健所

◆対象者…精神科や心療内科に受診したことがない人

◆申込期限…9月11日(火)

◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

知 船員労働安全衛生月間

9月は船員労働安全衛生月間です。期間中、岩手運輸支局では、船内での船員の労働災害を防止するため「確認しましょう2度、3度 笑顔で家族に会うために」をスローガンに運動を行います。

船舶所有者や船員の皆さんも安全衛生についての点検を行い、乗組員全員で話し合い、災害や疾病の撲滅に積極的に取り組みましょう。

◆問い合わせ先…東北運輸局岩手運輸支局(☎0193-62-3500)

知 レンジャー写真展を開催

環境省では、職員が撮影した東北の美しい風景や生き物の写真を展示します。

◆日時…9月1日(土)～30日(日) 午前9時～午後5時

◆場所…北山崎ビジターセンター

◆入場料…無料

◆問い合わせ先…宮古自然保護官事務所(☎0193-62-3912)

知 子育ての悩みを相談ください

子育ての悩みを抱えた保護者や家族を対象とした茶話会「なないろカフェ」を開催します。

◆日時…9月15日(土)

午前10時～正午

◆場所…はあとふるセンターみやこ

◆定員…15人程度(託児あり)

◆参加費…無料

◆申込期限…9月14日(金)

◆申し込み・問い合わせ先…宮古圏域障がい者福祉推進ネット(☎0193-64-7878)

人口と世帯

8月1日現在()は前月比
人口 3,469人(-7)
男 1,725人(+1)
女 1,744人(-8)
世帯 1,439世帯(+0)

火災

(7月21日～8月20日)
火災の【今月】0件
発件数【今年】2件
無火災の連続記録
(8月20日現在) 72日

知 シルバー110番特別相談デー

9月の老人月間中に「シルバー110番特別相談デー」を開催します。法律・医療・税金・年金・介護・認知症などに関する困りごとや悩みなどの相談に専門家が応じます。

◆日時…9月15日(土)

午前10時～午後3時

◆対象…高齢者とその家族

◆相談電話…☎0120-84-8584

◆相談料…無料

◆問い合わせ先…岩手県高齢者総合支援センター(☎019-625-7490)

知 思惟の森の会50周年記念式典

早稲田大学思惟の森の会では、発足50周年を記念して、式典と祝賀会を開催します。

◆開催日…9月8日(土)

《記念式典》

◆時間…午後2時30分～4時

◆場所…しおさい交流センター

◆参加費…無料

《祝賀会》

◆時間…午後4時～5時30分

◆場所…ホテル羅賀荘

◆参加費…2,000円※高校生以下無料

◆問い合わせ先…早稲田大学思惟の森の会(☎080-4950-9639)

熊谷副村長が退任

平成29年4月1日の副村長就任以来、1年4カ月間、村の発展に尽力した、熊谷牧夫副村長が一身上の都合により7月31日をもって退任されました。



とうま
佐々木 斗真くん (2歳6カ月)
敏也さん・春香さん=菅窪=

お母さんからのひとこと

消防車やダンプなどの乗り物と食べることが大好きです。性格は、やんちゃだけど甘えん坊。男らしく、優しい子になってね。

わが家の
アイドル



いちか
船越 一華ちゃん (2歳3カ月)
宏太さん・真惟さん=田野畑=

お母さんからのひとこと

歌とダンス、食べることが大好き♡性格は、明るくおしゃべりで少し甘えん坊。人の気持ちを思いやれる優しい人になってね。



○新成人の飛躍を願う

成人式は、幼い時代から友情を育み共に成長してきた旧友と再会し、家族や地域の方々の祝福を受け、古里の歴史を学び、次の成長過程に向かう機会だと思えます。

ある書籍によると成人には「大人になる」という意味と「人になる」という2つの意味があるといえます。「人になる」とは、人間は神仏と動物の間に存在し、どちらに向かって努力するかによって違っていくというものです。

また、論語に「性相近きなり。習相遠きなり」という言葉があります。これは、人の性質は生まれた時にはあまり差がないが、その後の学習や習慣によって差がつくという意味です。

新成人の皆さんには、これからも育ててくれた家族や恩師、地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに、古里の歴史を礎として大いに学び飛躍してほしいと願っています。



村長石原弘の
村長コラム

48



公式
YouTube



公式
Facebook

